大館市政だより
第三十五号
毎月1回発行
発行所 秋田県大館市 大館市役所
編集兼発行人 田村正六

たばこは市内で買いませう

新年度一般会計予算3億1千8百萬圓

3月定例市議会終る

財政建直しの第一歩

消費的経費の節減と建設計画の促進に努力

□…大館市議会三月定例会は、去る三月十日から同月二十八日まで、市…□
□…議会議事堂で開会されました。上程議案は七十四件を数え市長は、…□
□…合併二年目、昭和三十一年度予算の提出に当つて、本市の財政事情か…□
□…ら、予算の編成に当つては消費的経費及び経常的な経費については、…□
□…徹底的な節減を図つて、財政の建直しと共に、建設計画の積極的な…□
□…促進を期すると、その方針について次のような説明を行いました。…□

施政方針要旨

一般会計 歳出予算の編成

消費的経費と投資的経費

本年度予算を一応、消費的経費と、投資的経費とに分けてみますと

消費的経費の総額は、ほぼ一億八千七百三十五萬五千円（五八・九%）となつており、この中、人件費が約七千百三十六萬二千円（三八・一%）物件費六千九百二十九万八千円（三七・〇%）その他四千六百六十九万五千円（二四・九%）となつております。

一方、投資的経費の総額は九千二百六十三萬七千円（二九・一%）で、この内訳では、普通建設事業が五千四百十七万円、（五八・五%）災害復旧事業費二千五百七十六萬三千円（二七・八%）失業対策事業千二百七十万四千円（一三・七%）となつています。

次に市の借金を返して行きますところの公債費が二千六百五十一万二千円（八・三%）繰出金一千万円（三・一%）予備費その他百五十八万二千円（〇・五%）で才出の合計が三億一千八百八万六千円となつて居ります。

前年度の平常消費的経費より二千四百五十万を節減

前述した消費的経費を、三十年度の消費的現計予算二億五千二百九十五万一千円に比べますと、六千五百五十九万六千円の減となりますが、この中には三十年度だけの臨時的なものが入つて居ります。即ち行政整理による退職金一千七百四十四万三千円と合併による引継債務の六百二十万、又、火災、水害等の復興対策諸費の八百九十九万四千円、未払繰越の八百三十七万八千円、しめて四千百一万五千円が含まれておりますので、これを差引きますと、平常時における三十年度の実質的消費経費は二億一千百九十三万六千円となりますから、三十一年度の一億八千七百三十五万五千円の差、二千四百五十八万一千円が実質的節減額になるわけです。

この節減額の内訳を見ると、先般の行政整理によるものが約一千三百十二万二千円、物件費その他の節減額一千百四十五万九千円となります。

負担金 補助金に制限

今年度は自治庁等においても、負担金、補助金と云うものには強力な制限を加えて来ております。これは、赤字都市であると否とに係らず行つているものであり、法令等によるもの以外は全部除外しております。これ等のものについては、後日、詳細に検討した上で必要なものについては補正予算で計上する計画であります。

負担金、補助金は大体、基準財政需要額の百分の二と云うことに限定されて居りますので、これを検討して見ると、凡そ二百二十万程度になるものと思われますので前述の人件費その他の節減額一千百四十五万九千円からは、この分の支出が追加される見込です。

経常的経費は二億一千万 臨時的経費一億

今年度の才出予算について別の角度から、これを臨時的経費と、経常的な経費とに分けて見ますと

臨時的経費では、公共事業費七千二百九十五万九千円単独事業費一千九百六十七万七千円、自動車の購入費であるとか、その他の臨時的な経費八百七十六万六千円で合計一億百四十万二千円となります。従つて総予算額からこれを差引いた二億一千六百六十八万四千円が経常的経費となつています。

議会費

市議会費は、議会活動に必要な経費を計上したわけで、議員報酬の上つたのは、従来の行政調査費を繰入れたためであつて実質的上昇にはなつていない。

市道延長三九萬米を補修

新設改良道路三線を計画

路面補修は機械力で

土木費の重点は、火災等の災害復旧を除いては、道路、橋梁の整備に重点を置き、従来の、単なる人的労力のみに頼らず、可及的に設備を改善し、飛躍的に土木事業の向上を図るべく企画しています。

企画の第一番は市道路面の補修であつて、三十年度で購入した砂利採取装置、その他今年度でダンプカー一台、更に財源をみつけもう一台購入したい希望であつて、現在ある普通トラック二台、ダンプカー一台と合せて五台でもつて、徹底的に路面の補修を行いたい。現在市道は延べ三十九万一千六百四十米に及んでいます。

側溝小橋梁はコンクリートの半永久的なものに

市道の側溝及び小橋梁の整備については永年の懸案であり、本年コンクリート、プラントを造るべく予算を計上している。コンクリート、ブロック側溝の自家供給方式を採用して、今年度は一千七百十五米を整備する計画をもつており、逐年この方式によつて整備を行つて行く方針です。

又市内二百五十の木造橋梁は現在修理に奔命するだけで改良的な前進がないので逐年これを半永久橋にして住民の利便を図ると共に、将来の維持経費を節減したい。

二井田橋、真中橋、十二所橋等の補修改良費も予算に計上し、大橋梁についても出来るだけ支障のないよう配慮したい。

新設改良道路は三線、雪沢地区は有料道路計画で解決

新設改良道路は一、曲田から中山に抜ける曲田、中山線、二、二井田から籠西地区を通り赤石に抜ける籠西線、三、獅子ヶ森から上岱野に抜ける線 以上の三線を新設改良する計画です。この三線の貫通によつて大館市内における大部分の部落がバス交通の便を蒙ることが出来、非常に役立つ道路であると考えます。

尚この計画の外、長木雪沢地区の道路計画もありますが、これは現在有料道路の計画が進められているのでこれによつて解決される予定です。

校舎の新、増改築に主力

公民館舎も整備

学校建築は昭和三十年度において、第一中学校、長木中学校、杉沢小学校、成章中学校の四屋内体操場の他一般校舎では、二井田中学校、古館小学校、釈迦内小学校、川口小学校、等の増改築をしたが、今年度は、更に川口小学校、釈迦内小学校、葛原分校等の改築及び第一中学校、長木小学校二井田中学校、上川沿中学校、第三中学校、成章中学校、真中中学校、杉沢小学校等の増新築を計画しています。

これ等の計画を完成しますと、今年度における義務教育校舎の建築は、二井田中学校の屋体と年次的な計画である老朽改築及び若干の学級増によるものを除ては殆んど整備したことになります。従つて来年度からはこれ等の余力を出来るだけ廻して、その整備を図りたいと考えています。

公民館については、今年度真中公民館の新設を予算化している。十二所公民館は、現在の支所を転用する計画で居ります。これが出来ると、公民館舎のない地区は、上川沿、下川沿、二井田の三地区だけになるわけで、これ等も年次的に出来るだけ早く建設するよう努力したい。

桂城址の公園化進む

桂城小学校の移転以来そのまゝになつていた桂城城址を、いよいよ本年度から本格的に公園化の計画を進めており、市民のレクリエーションに役立たしめたい。本年は施設を除き、整地工事を実施する予定で、現在その立体模型を作成中で、これが出来次第市役所玄関に陳列したい。

災害復旧事業は好調、労仂能率の向上を図る

災害復旧事業の昭和三十年度分は大部分を完成し、本年度分火災復興も予定通り進めて行く。

建設事業は全般的に設備の充実によつて、事業費を節減し事業の増大に努力する方針で、機械設備等による失業対策事業の、労働の能率化を図る。

住宅は六十三戸を計画

生活保護世帯は漸減の傾向

民生に関するものについては、その性質上、出来るだけの力を注ぎたい。

全般的に見て、生活保護世帯は漸減の傾向にあることは喜ばしい。

民生委員の活動については世帯更生資金、母子福祉資金等の活用によつて、生業指導に乗り出して行く方針です。

医療扶助は年々増加の傾向にあるので、対策を考究している。

住宅の建設については、昨年度、市営住宅五十五戸分譲住宅十戸で計六十五戸を新設したが、今年度は市営住宅四十三戸、分譲住宅二十戸計六十三戸を建設する計画です。

昭和三十年度の赤字八千百萬と推定

行政整理による節減千三百萬円

現在の市財政上の赤字については、昭和二十九年度、繰上充用金九千三百七十二万五千円、これに対して、三十年度新規のものが二千七百五十二万と推定されています。

この内訳では、旧大館の支払繰延五百五十三万七千円、合併による引継赤字五百三十二万三千円、合せて一千八十六万円、更に三十年度の単年度赤字一千六百六十六万円で計二千七百五十二万円となつています。

従つて、赤字は三十年度で合計一億二千百二十四万五千円と推定されるわけですが、これに対し一方、財産売却等、三十年度中に債権が確立するであろうと思われるものが約六千五百万円と見られていますが、現在のところ、このうち、はつきり金の入つて来る見込のもの三千六百万円、ほぼ入つて来ると思われるもの四百万円、合せて四千万円となつていますので、この額を三十年度の赤字額から、差引くと、八千百二十四万五千円、これが赤字として三十一年度に繰越される形に推定されています。

◇　◇　◇

三十年度に於て大幅な行政整理が行われましたが、その結果どのように予算が節減されているでせう。

三十年度予算の人件費は八千二百八十万二千円、これに対して今年度予算七千百三十六万二千円となつています。しかしこの三十一年度予算の中には、新規需要等によるものが、百六十八万二千円含まれているのでこの額を差引くと、六千九百六十八万円、これが新規需要等を除いた三十一年度の人件費となります。従つて、その差一千三百十二万二千円が行政整理によつて節減される額になつています。

3月定例会提出案件

原案及び修正可決55件

◆一時借入をなすの件（一般，国保，公益質屋，上水道）◆昭和31年度一般会計予算◆同特別会計予算(国民健康保険，恩給基金，公益質屋，上水道事業，桂城土地区画整理事業費）◆基本財産積戻変更の件（4件）◆罹災救助基金積戻変更の件（2件）◆公営住宅新築基金積戻変更の件（2件）◆恩給基金積戻変更の件◆特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例◆大館市市税条例の一部を改正する条例◆議会の議決又は住民の一般投票に付すべき財産営造物又は議会の議決に付すべき契約に関する条例の一部を改正する条例◆大館市消防団員公務災害保償条例の一部を改正する条例◆大館市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例◆大館市水道給水条例◆建物取得の件◆市有建物寄付の件◆請負契約締結の件◆釈迦内小学校老朽改築事業費起債及び償還方法の件◆杉沢小学校老朽改築事業費起債及び償還方法の件◆火災復興都市計画事業費起債及び償還方法の件◆都市水利事業費起債及び償還方法の件◆国道舗装事業費負担金起債及び償還方法の件◆失業対策事業費起債及び償還方法の件◆校舎災害復旧事業費起債及び償還方法の件◆災害住宅建設事業費起債及び償還方法の件◆水害復旧土木事業費起債及び償還方法の件◆退職手当起債及び償還方法の件◆六，三制整備事業費起債及び償還方法の件◆六，三制整備事業費地方債契約の件◆公営住宅建設事業費地方債契約の件◆昭和30年度大館市一般会計追加更正予算◆昭和30年度特別会計追加更正予算（国民健康保険，公益質屋，恩給基金，温泉開発，桂城土地区画整理事業，上水道事業費）◆温泉源堀さく協定の件◆予算外義務負担の件（長木中学校屋体建設費，成章中学校屋体建設費，二井田小学校々舎建設費）◆昭和31年度大館市特別会計温泉開発費4月～6月暫定予算◆知事諮問に答申するの件

請願，陳情，決議案，承認12件

閉会中継続審議は4件

（請願）◆通学道路の整備に関する件（継続審議）

（陳情）◆区画整理事業及び灌排事業に対する補助願いその他について（継続審議）◆資金増額願について（不採択）◆道路舗装促進願について（採択）◆教室管理棟の新築工事施行方について（採択）◆青果卸売市場施設その他援助願について（採択）◆保育園移転設立について（継続審議）◆簡易水道の市移管について（継続審議）

（決議案）◆国鉄バス大館・毛馬内間運行実現に関する件（決議）◆国鉄バス十和田南線毛馬内・大館間延長期成同盟結成の件（決議）◆原水爆禁止に関する要望決議案（決議）◆特別委員会の閉会中継続承認（承認）

閉会中継続審議議案7件

◆特別会計設定の件（魚菜卸売市場費）◆昭和31年度大館市特別会計魚菜卸売市場費才入才出予算を定めるの件◆大館市温泉条例制定の件◆大館市大滝温泉公衆浴場条例制定の件◆大館市営厚生寮条例制定の件◆大館市魚卸売市場条例制定の件◆大館市青果卸売市場条例制定の件